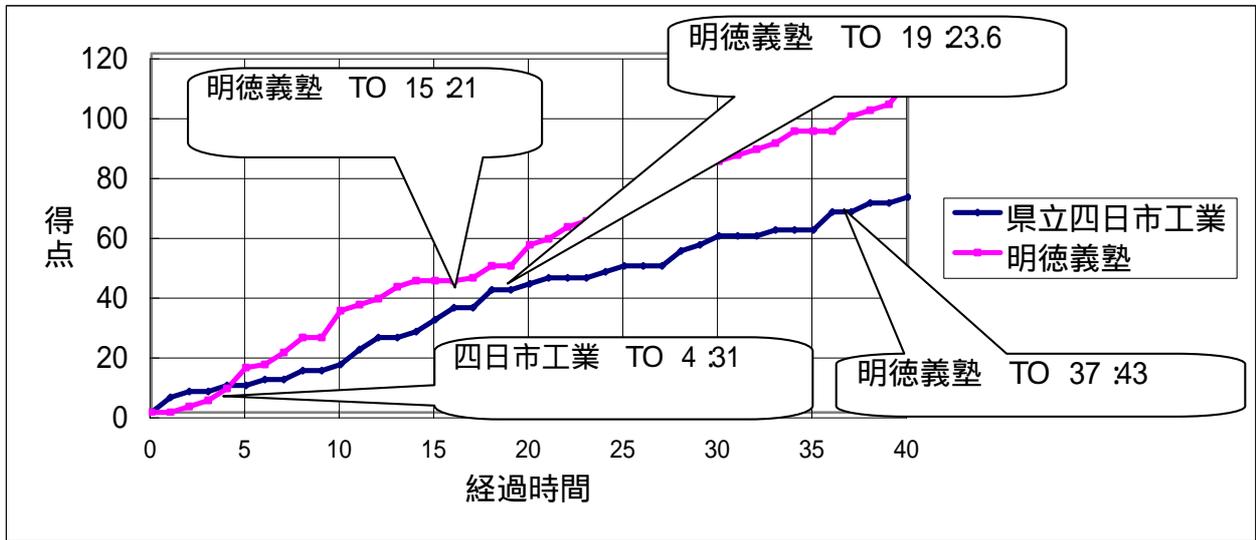


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	G4	14:30	男子 1回戦															
		県立四日市工業	72	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>-</td><td>34</td></tr> <tr><td>27</td><td>-</td><td>22</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>28</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	16	-	34	27	-	22	16	-	28	13	-	27	-	-	-
16	-	34																	
27	-	22																	
16	-	28																	
13	-	27																	
-	-	-																	
期日	2007年(平成19年)7月29日(日)																		
会場	唐津工業高等学校																		

主審 山崎 人志 副審 原田 拓朗



県立四日市工業

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	小川 健太郎	2	0	1	0	1
5	谷 洸 樹	3	0	1	1	2
6	森 智 也	27	5	6	0	2
7	水谷 尚登	20	0	10	0	3
8	後藤 翔平	0	0	0	0	1
9	鬼頭 裕太	9	1	3	0	0
10	廣 大 悟	0	0	0	0	0
11	岩田 良介	3	1	0	0	2
12	阪口 弘樹	0	0	0	0	0
13	加藤 慎二郎	6	0	1	4	1
14	出岡 祐紀	0	0	0	0	0
15	川合 勇成	2	0	1	0	1
16						
17						
18						
コーチ	水谷 幸司					
	合計	72	7	23	5	

明德義塾

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	平尾 充庸	22	0	10	2	1
5	川田 晃大	21	5	3	0	3
6	徳光 翼	4	0	2	0	4
7	山添 涼太	9	1	3	0	4
8	松岡 治宏	6	0	3	0	2
9	金崎 優人	2	0	1	0	2
10	中島 良史	0	0	0	0	0
11	尾前 勇氣	2	0	1	0	0
12	宮本 晃成	2	0	1	0	0
13	林 和也	2	0	1	0	2
14	FALL・CHEIKH・ALIOUNE	39	1	17	2	1
15	車 可超	2	0	0	2	0
16						
17						
18						
コーチ	前川 幸穂					
	合計	111	7	42	6	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

身長2m3cmの#14アリウンを擁する明德義塾に、小型の四日市工業がスピードと脚力でどう戦うかが楽しみの一戦は、明德義塾が、111対72で勝利した。

第1P、明德義塾は、#14アリウンのリバウンドシュートや#4平尾、#5川田のミドルシュートで得点を重ね、34対16で第1Pを終了した。

第2P、明德義塾は、アリウンにボールを集めるが、周りのプレーヤーがそれに機能せず、逆に、四日市工業は、#6森の速攻やドライブイン、#7水谷のミドルやゴール下のシュートで食い下がり、56対43で前半を終了した。

第3P、第2Pは、22対27とリードされた明德義塾は、#14アリウンを2-3ゾーンの要におき、ゴール下を固める戦法に出る。それが功を奏し、ガード陣のシュートが決まり始め、第3Pを84対59で終了した。

第4P、四日市工業は、明德義塾の2-3ゾーンに#6森の3Pで応戦するが、明德義塾は、#14アリウンの安定したポストプレーなどで得点を重ねていく。後半ラスト3分、明德義塾は、スタートメンバーを総替えるが、それでも攻撃の手は緩まず、最終スコアは、111対72で、高さでインサイドを制した明德義塾が勝利した。

記載者 植松 正鋼 (所属) 佐賀県バスケットボール協会